



【学校教育目標】生きる力を備えた子どもの育成 ○たくましく ○やさしく ○かしこく ○うつくしく

避難訓練（火災想定・予告なし）

2月29日（木）に、火災を想定した避難訓練を行いました。今回は、子どもたちへ訓練を行うことを知らせずに実施しました。全員、落ち着いて行動し、避難することができました。火災や地震などの災害は、いつどこで起こるか分かりません。もう一度、学校にいる時だけでなく、家庭に戻った時、出かけている時などあらゆる場面や状況で地震等が起こった際、どこに避難をしたらいいか、ご家庭でも話をしてみてください。あるテレビ番組の中で、「避難をする場所だけでなく、その場所のどこで待ち合わせをするかまで（例えば、〇〇体育館のバスケットゴールの下など）、具体的に決めておく」ということを放送していました。



出前授業（3年）

3年生は、社会科の「変わる道具と暮らし」の中で、道具と人々の暮らしの変化について学習しています。2月21日（水）



には、山梨県立博物館から、3名の学芸員の方々に来校していただき、出張授業をしていただきました。

山梨の70年前の生活の様子を写真で学習した後、3つのグループに分かれて、「天秤」「洗たく板」「石臼」の体験をしました。



出張授業（5・6年）



2月28日（水）、5・6年生は、東京電力パワーグリッドの方3名に来校していただき、「環境エネルギー講座」を行いました。

事前学習（動画視聴）をもとに、「わたしたちの暮らしと電気」「電気はどこからくるのか」「エネルギーと地球温暖化」について学んだ後、5・6年合同のグループに分かれて、「今日からできること」について、考えを出し

合い、まとめたことを発表しました。限りある貴重なエネルギーについて考えるよい機会となりました。



見守りボランティアに感謝する会を行いました

4月から現在まで、子どもたちは交通事故や大きな事故に巻き込まれることなく、安全に登下校することができました。これも、日頃から地域の皆様が子どもたちに声をかけ、ご支援をしてくださっているからであり、心より感謝申し上げます。3月18日（月）には、見守りボランティアのみなさんに感謝する会が行われ、見守りボランティアの皆さんにお礼を述べました。甲府警察署長より、見守りボランティアの会へ感謝状（写真右）もいただいております。校長室向いの壁に掲げてありますので、ご来校の折にご覧ください。



三校連携による出前授業（6年）

3月13日（水）には、富竹中学校の社会の先生が来校していただき、一足早く「中学校の授業」を体験しました。中学校の先生による出前授業は、富竹中学校区小中学校の三校連携の取組のひとつとして行っています。このような取組は、「中1ギャップ」といわれている状況を解消するための一つの取組です。

先日行われました「卒業生の小学校訪問」や11日（月）に行われました「貢川小の6年生とのMeetによる交流」もその一つです。



祝 卒業おめでとう ～第42回卒業証書授与式～



3月21日（木）、令和5年度の卒業証書授与式が行われ、11名の卒業生が学び舎を後にしました。今年度は、甲府市の副市長 奥原 崇 様や学校運営協議会会長 兵道 顕司 様、PTA会長 佐藤 多保 様をはじめとする学校運営協議会委員の皆様を来賓に迎え、卒業生・5年生、保護者、教職員の参加で実施しました。今年度よりA4版となりました新しい卒業証書を手にした6年生は、6年間の小学校生活を振り返りながら、懐かしい思い出を語るとともに、お世話になった先生方、支えてくれた家族や地域の方々に感謝の言葉を述べました。それぞれが精一杯がんばったことを誇りに思いつつ、後輩たちにバトンを渡しました。



ご臨席いただいた皆様方から、祝福と励ましのお言葉をたくさんいただき、卒業生にとって忘れられない感動的な式となりました。本当にありがとうございました。

今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、その後、少しずつではありますが、以前のような活動や行事を行うことができるようになりました。子どもたちもすてきな笑顔を取り戻し、元気に学校生活を送ることができました。本日修了式が行われ、年度末を迎えることができました。この日を迎えられたのも、児童のご家族の皆様や、新田地区の皆様の多大なるご支援があったおかげです。本当にありがとうございました。

来年度も、ご家族の皆様や、地域の皆様のご期待に添えるよう、教職員一丸となり、さらに努力して参りたいと思います。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



学校HP
QRコード)

